



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

平成 29 年度
4 月 号
H29.4.18

めざす子ども像 *進んで学ぶ子 *心豊かで思いやりのある子 *たくましい子、やりぬく子



ご入学・ご進級おめでとうございます！

街の木々も色づきはじめ、秋本番を迎えたメルボルン。実り豊かなこの時期に本日始業式・入学式を行い、5名の転入生を含め小学部42名・中学部14名 計56名で平成29年度がスタートしました。

子ども達一人ひとりには、無限の可能性が秘められています。その可能性を引き出し育てることが学校の使命です。本年度も、めざす子どもの姿を「進んで学ぶ子」「心豊かで思いやりのある子」「たくましい子、やりぬく子」とし、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成をめざします。児童生徒一人ひとりが夢と希望を抱き、主体的に学びに向かう姿勢、自己を磨き互いを認め合う豊かな心、困難なことにも立ち向かい、未来を切り拓くために必要な力を育てることができるよう、教職員が丸となり教育活動の充実に努め、魅力ある学校をめざしていきます。

本年度もご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(校長 上野 祐美子)

学校安全対策強化について

世界で最も住みやすい都市と言われるメルボルンですが、昨今の情勢をみると決して油断はできません。学校でも本年度の安全対策として、日本政府の補助により裏門付近の CCTV の設置、窓や扉の強化等を計画しています。また、校内に不審者が侵入した場合に安全な場所に逃げこみ、部屋をロックして待機する「ロックダウン」の訓練や、二次避難場所（プリンセスパーク）での保護者引き渡し訓練も計画しています。保護者のみなさまにもご協力いただきながら、関係機関と連携し、子どもの安全・安心確保に努めてまいります。



どうぞよろしくお願いいたします!!

4人の派遣教員が赴任し、さらに、ブレップ担任・ケアテイカーも新しいメンバーとなりました。ブレップ~G9まで半数の担任が入れ替わりましたが、皆やる気に満ちています。どうぞよろしくお願いいたします。

教諭	山本 俊泰 (茨城県)	教諭	福田竹生子 (神奈川県)
教諭	大島 康三 (ソニア派遣)	教諭	森 玄器 (佐賀県)
教諭	高木佐良子 (現地採用)	ケアテイカー	カム ルータ (現地採用)

児童生徒数 (4月18日現在)

	小学部								中学部				合計
	P	1	2	3	4	5	6	計	7	8	9	計	
男	5	2	2	2	4	6	2	23	2	2	4	8	31
女	0	3	2	5	4	3	2	19	3	2	1	6	25
計	5	5	4	7	8	9	4	42	5	4	5	14	56



本年度の学校教育方針や年間行事予定、教職員一覧、学校からのお願い等につきましては、別紙「平成29年度を迎えるにあたって」のプリントをご覧ください。
また、4月29日(土)の保護者全体会にて説明申し上げますので、当日ご持参ください。

トイレ改修工事について

秋季休業中に改修工事が終了するよう計画していましたが、まだ工事が続いております。4週間後の完成を予定しておりますので、今しばらく仮設トイレの使用となります。ご理解いただきますようお願いいたします。